

# NSW Rugby Union Internship Report

201821310 Makoto Yazaki

## ① 課題名

NSW Rugby Union - On the Job Practice International

2019/4/15 – 2019/7/13 @ Sydney, Australia

## ② 概要

2019年4月から7月にオーストラリア・シドニーにある NSW Rugby Union において、On the Job Practice International を実施しました。NSW Rugby Union は南半球最古の州立ラグビー協会であり、ジュニアからプロまでの幅広いカテゴリーのラグビー選手を保持し、プロチームである NSW Waratahs は南半球最高峰のスーパーラグビーにおいて 2014 年に初優勝を達成しました。そこで私は地域のラグビー普及からプロチームの運營業務まで携わり、特にマーケティング・メディア部門ではホームページや SNS へチームの情報を発信し、国内外での認知とプレゼンスの向上を図りました。また、NSW Rugby Union が行うラグビーを通じた地域貢献事業も修士論文の研究の為に定量・定性的に調査しました。NSW 州は日本社会と似ている特色が数多くある為、ここで学んだノウハウを長期的な日本スポーツ界の発展に還元したいと考えています。2019 年ラグビーワールドカップを控えたラグビーへの投資が今後の日本スポーツ界全体に貢献することは明白であり、今後の日本ラグビー界の変革に向けて、次段階を見越した学びを得る為に渡豪しました。

## ③ 目的

- I. 世界のトップラグビークラブの運営方法の体得
- II. 海外でのラグビー業務を通じた実践能力の向上

## ④ 実施内容

### ➤ NSW Waratahs

マーケティング・メディア部門の一員として、主に NSW Waratahs のチーム情報やジュニア、コミュニティのラグビー情報をホームページや SNS に投稿しました。平日は現場に出て練習風景の撮影やインタビューを行い、週末は地域ラグビーに携わる人々にアンケートやインタビューを通じて NSW 州におけるラグビーの現状を調査しました。月に 14 万アクセスを超えるホームページや 17 万フォロワーを超えるフェイスブックページに向けて、日々チームの最新情報を提供し続けました。



2019年4月10日にNSW Waratahs所属のIsrael Folau選手がSNS上に宗教的で極めて攻撃的な投稿をした事が国内外に物議を醸しました。同性愛者等を標的にしたこの投稿は瞬く間にSNS上で拡散され、我々もスポンサーに対して説明責任を取る事となりました。元来、オーストラリアでは各人も発言の自由を担保されていますが、彼の発言はチームとスポンサー企業の理念を大きく逸脱していた為、解雇となりました。スポーツ選手としての社会的影響力や、現代におけるスポーツの娯楽以上の側面を改めて痛感させられた騒動となりました。

## ⑤ 成果

NSW Rugby Unionでのインターンシップは非常に有意義な活動となりました。私は卒業後もラグビー業界で務めて行くので、世界のトップチームで働けた事は非常に意義のある経験となりました。特に騒動時の裏方スタッフの対応やプロチームとして自分達で収益を生み出す必要性、勝敗やマーケティング戦略の重要性を体得できました。これは日本ラグビー界がいずれ迎えるプロ化に向けてもNSW Waratahsで得られた知見は大いに役立つと考えています。私自身の収穫としては、部長から来年度は正式に社員として雇用したいというオファーを頂き、チームへの貢献が評価された事は大きな自信となりました。今後も国内に留まらず、海外でも積極的に活動し、日本ラグビーの国際的なプレゼンスの向上に貢献していきます。